

宇気郷住民協議会だより～No.6



今年はことのほか暑い日が続いています、皆さんもお疲れのことと思います。田んぼも、頭をもたげてまいりました。獣害対策も大変なこの頃でもございます。

8月は、ひと時のお楽しみとしまして、与原の夏祭り、柚原・後山の盆踊りがありました。お孫さんの手をひいてのご参加は楽しみの極みと申せましょう。こんな古くからの祭は、住民協議会としても長く続けていきたいものと思います。

柚原・後山の盆踊り屋台は、100年以上は経っているだろうということで今年は改修を実施し、まだまだ長く使えるようにいたしました。

9月は、17日の敬老の日に宇気郷住民協議会の敬老会が開催されます。参加者（75歳以上）が全住民の半分近くに達しようとしています。

それでもみんなで作るこの「敬老会」は、本当に楽しいものとしていきたいと思っております。お互いに元気をもらいあいましょう。



峠を越えると・・・山里であった。こんな山里の5年先10年先の未来を、その活力を信じて、夢見て、9月は各地域において「宇気郷観光・散策マップ」づくりの基礎資料づくりの月でもあります。

その過程にあってみんなで地域を歩き、写真に収めて、再点検・学習してみようではありませんか。昔も振り返って、もっと残していくものもあるんじゃないか。

そばの花畑・サトウキビ畑の再生は、などなど考えてみるのも楽しみの一つではありませんか。この用紙は、各役員さんから各戸に配布されます。（県・三重大学の支援を受けての事業です）

この取組みの中からも、5年先10年先の地域の課題、取組みの方向性も出てくるのではと期待しています。

9月23日は、お楽しみの「まっさき漁港祭り」が両住民協議会の交流事業として開催されます。交流の楽しみの他「はぜ釣り」「古道散策」も実施されます、大いに参加し楽しみのひと時を体験して下さい。

地域交流は、相手先の人々の温かみを受けたり、宇気郷にはない海の香りもまた、明日への活力になりましょう。



これは、まったくの付け足しですが

「相手とお話する時は、話して良かったと思われる対応に心がけましょう」

最近思い当たることがありましたので、自戒を込めてここに記させていただきます。